

でん粉の需給見通しについて

令和7年2月
農林水産省

目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
○ 令和6でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
(参考)	
1 いもの生産状況	7
(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）	
(2) かんしょの生産状況等（南九州）	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量	13
(1) 異性化糖の用途別販売数量	
(2) ぶどう糖の用途別販売数量	
(3) 水あめの用途別販売数量	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移	16

でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

		R4でん粉年度(実績)			R5でん粉年度(実績)			R6でん粉年度(見通し)			
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		
需 要	糖化製品	784	880	1,664	764	880	1,644	775	891	1,666	
	化工でん粉	127	131	258	114	121	235	114	123	237	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	263	270	533	249	259	508	257	259	517	
	合 計			2,455			2,387			2,420	
供 給	前年度繰越			21			8			7	
	国産いもでん粉(生産量)	170	—	170	162	—	162	167	—	167	
		かんしょでん粉	15	—	15	11	—	11	10	—	10
		ばれいしょでん粉	155	—	155	151	—	151	157	—	157
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	1,006	1,110	2,116	964	1,100	2,064	986	1,101	2,088
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	61	71	132	68	67	135	69	74	142
	輸入でん粉(その他用)		6	4	10	6	5	10	5	7	13
	小麦でん粉		7	7	14	7	7	14	7	7	14
	合 計				2,463			2,394			2,431
	次年度繰越				8			7			11
〔うち国産かんしょでん粉〕				〔 3 〕			〔 3 〕			〔 3 〕	
〔うち国産ばれいしょでん粉〕				〔 5 〕			〔 4 〕			〔 8 〕	

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

○ でん粉需給の推移

需 要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 工 でん粉	その他	繊維・製紙 段ボール	ビール	畜水産 練製品	その他 (注)	需要量計
25	1,792	312	533	179	99	18	237	2,637
26	1,721	324	523	182	98	17	226	2,568
27	1,754	336	568	190	98	17	263	2,658
28	1,753	337	564	200	96	16	252	2,653
29	1,737	323	614	198	92	15	309	2,673
30	1,772	328	557	207	86	15	250	2,656
R元	1,666	301	495	184	71	13	227	2,462
R2	1,625	265	493	183	65	14	230	2,382
R3	1,612	269	521	197	72	15	237	2,402
R4	1,664	258	533	201	72	15	244	2,455
R5	1,644	235	508	191	74	13	230	2,387
R6 (見通し)	1,666	237	517	190	75	15	236	2,420

(注)その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

供 給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
25	39	175	2,266	140	17	2,637
26	39	186	2,190	136	18	2,568
27	36	197	2,273	135	17	2,658
28	37	175	2,271	152	17	2,653
29	31	178	2,303	144	17	2,673
30	27	168	2,295	150	17	2,656
R元	27	164	2,108	148	16	2,462
R2	22	156	2,048	141	15	2,382
R3	23	167	2,052	145	16	2,402
R4	16	167	2,116	142	14	2,455
R5	11	153	2,064	145	14	2,387
R6 (見通し)	10	153	2,088	155	14	2,420

(注) 供給数量は、かんしょでん粉及びばれいしょでん粉について、前年度繰越分を加え、次年度繰越分を減じている。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

○ R6でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			R6年10月～R7年3月（見込み）			R7年4月～9月（見通し）			R6でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	2	13	15	2	9	11	4	22	26
		化工でん粉	1	11	12	0	14	14	1	25	26
		その他	3	21	24	2	23	25	5	44	49
		小計	7	45	51	4	46	50	10	91	101
	その他の用途		0	28	28	0	33	33	0	62	62
	計		7	73	80	4	80	83	10	153	163
供 給	前期からの繰越		3	4	7	7	88	95	3	4	7
	生産量		10	157	167	0	0	0	10	157	167
	計		13	161	175	7	88	95	13	161	175
次期への繰越			7	88	95	3	8	11	3	8	11

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖用餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

○ R7でん粉年度における国内産いもでん粉生産計画数量

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	60	135	195
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	240	300
供 給	前期からの繰越		3	8	11
	生産量		60	240	300
	計		63	248	311
次期への繰越			3	8	11

(注)ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

1 でん粉の需要量の見通し

(1) 糖化用

① R 5 でん粉年度（実績）

R 5 でん粉年度については、酒税法改正に伴う発泡酒の需要の減少により、前年度比 20 千トンの 1,644 千トンとなった。

② R 6 でん粉年度（見通し）

R 6 でん粉年度については、外出機会の増加やインバウンド需要の増加に伴い土産需要等の増加が見込まれることから、前年度比 22 千トン増の 1,666 千トンと見通した。

(2) 化工でん粉用

① R 5 でん粉年度（実績）

R 5 でん粉年度については、製紙向け需要の減少により、前年度比 23 千トン減の 235 千トンとなった。

② R 6 でん粉年度（見通し）

R 6 でん粉年度については、好調な外食需要を背景とした業務用加工食品等の需要増が見込まれることから、前年度比 2 千トン増の 237 千トンと見通した。

(3) その他の用途

① R 5 でん粉年度（実績）

R 5 でん粉年度については、製紙向け需要の減少により、前年度比 25 千トン減の 508 千トンとなった。

② R 6 でん粉年度（見通し）

R 6 でん粉年度については、菓子やビール等の需要増が見込まれることから、前年度比 9 千トン増の 517 千トンと見通した。

2 でん粉の供給量の見通し

(1) かんしょでん粉

R 5 でん粉年度は、サツマイモ基腐病の発生面積が減少したものの、他用途向けとの原料の競合の影響により、前年度比 4 千トンの 11 千トンとなった。

R 6 でん粉年度は、前年度と同様、他用途向けとの原料の競合の影響により、前年度比 1 千トンの 10 千トンと見通した。

(2) ばれいしょでん粉

R 5 でん粉年度は、8 月中旬以降の酷暑によるでん粉含有率の低下が生じたため、前年度比 4 千トンの 151 千トンとなった。

R 6 でん粉年度は、8 月中旬以降の気温が下がったため、でん粉含有率が回復したことから、前年度比 6 千トンの 157 千トンと見通した。

(3) コーンスターチ

R 5 でん粉年度は、酒税法改正に伴う発泡酒の需要の減少や製紙向け需要の減少により、前年度比 52 千トンの 2,064 千トンとなった。

R 6 でん粉年度は、外出機会の増加やインバウンド需要の増加に伴う土産需要等の増加や、ビール需要の増加が見込まれることから、前年度比 24 千トンの 2,088 千トンと見通した。

(4) 輸入でん粉

(糖化製品、化工でん粉用)

R 5 でん粉年度は、国産いもでん粉の供給量の減少の影響等により、前年度比 3 千トンの 135 千トンとなった。

R 6 でん粉年度は、糖化製品、化工でん粉の需要増等により、前年度比 7 千トンの 142 千トンと見通した。

(その他用)

R 5 でん粉年度は、業務用加工食品向け等として供給されており、前年度同の 10 千トンとなった。

R 6 でん粉年度は、業務用加工食品向け需要の増加が見込まれることから、前年度比 3 千トンの 13 千トンと見通した。

(5) 小麦でん粉

R 5 でん粉年度は、近年の需要に応じた製造がされるものとして、14 千トンとなった。

R 6 でん粉年度も、同程度の供給がなされるものとして、14 千トンと見通した。

< 参 考 >

1 いもの生産状況

(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
24	53.4	3,630	1,938	867	1,071	21.6	187	13.9	3.84	83,824	8.26
25	52.4	3,580	1,876	827	1,049	22.2	184	13.4	3.91	82,844	8.33
26	51.5	3,720	1,916	849	1,067	22.7	193	13.1	3.94	84,253	8.31
27	51.0	3,740	1,907	836	1,071	22.4	187	12.9	3.97	85,420	8.00
28	51.2	3,350	1,715	701	1,014	21.6	151	12.7	4.03	86,862	8.12
29	51.3	3,670	1,883	783	1,100	23.2	182	12.5	4.10	89,577	8.33
30	50.8	3,430	1,742	745	997	22.7	169	12.2	4.16	91,330	8.10
R元	49.6	3,810	1,890	820	1,070	21.7	178	11.9	4.17	92,523	7.74
R2	48.1	3,600	1,733	730	1,003	22.1	162	10.4	4.63	95,449	7.80
R3	47.1	3,580	1,686	701	985	21.1	148	10.2	4.62	100,304	8.20
R4	48.5	3,750	1,819	714	1,105	21.3	152	10.0	4.87	103,563	8.39
R5	48.5	3,980	1,930	739	1,191	20.0	148	9.5	5.10	110,728	8.38

- (注) 1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。
 2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省農産局地域作物課調べ。
 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、販売種子、その他及び減耗をいう。
 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ（推計値）による。
 5. 全算入生産費及び労働時間は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。

(2) かんしょの生産状況等（南九州）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
24	17.0	2,340	399	126	273	30.1	38	16.8	1.01	135,412	58.29
25	17.1	2,730	468	136	332	30.7	42	16.2	1.06	139,478	62.79
26	17.0	2,533	430	125	305	29.6	37	15.5	1.10	141,287	61.06
27	15.8	2,400	380	116	264	30.2	35	14.1	1.12	138,091	58.84
28	15.6	2,663	415	129	286	29.9	39	13.4	1.16	148,085	60.31
29	15.6	2,386	372	100	272	29.5	29	13.0	1.20	144,387	58.41
30	15.7	2,346	369	92	277	29.9	27	12.7	1.24	153,446	58.70
R元	14.6	2,342	342	93	249	30.1	28	12.1	1.20	150,651	56.58
R2	13.9	2,043	284	72	212	29.5	21	10.9	1.28	154,810	55.86
R3	13.3	1,964	262	70	192	29.3	21	10.4	1.28	156,626	56.72
R4	13.1	2,201	288	51	237	29.0	15	8.1	1.62	156,370	55.32
R5	12.8	2,221	284	37	247	29.1	11	7.6	1.68	160,974	55.01

- (注) 1. 「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。
2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。
3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省農産局地域作物課調べ。
4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、アルコール用、その他及び減耗をいう。
5. 作付農家戸数は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ（推計値）による。
6. 全算入生産費及び労働時間は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。
7. 労働時間は直接労働時間である。

2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/kg、%)

でん粉 年 度	国 別 内 訳													
	コーンスターチ用 とうもろこし		アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
		単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア
22	3,406,318	27.26	3,406,105	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	213	0.0%
23	3,138,384	27.96	3,096,811	98.6%	—	—	—	—	31,267	1.0%	—	—	10,306	0.3%
24	3,129,688	35.09	2,708,269	86.5%	—	—	88,481	2.8%	205,638	6.6%	33,412	1.1%	93,888	3.0%
25	3,163,287	29.23	3,019,566	95.5%	—	—	20,742	0.7%	66,476	2.1%	—	—	56,503	1.8%
26	3,075,770	27.67	3,040,969	98.9%	—	—	28,501	0.9%	6,300	0.2%	—	—	—	—
27	3,254,631	23.41	3,166,974	97.3%	—	—	—	—	87,147	2.7%	—	—	510	0.0%
28	3,270,227	22.89	3,109,022	95.1%	—	—	82,963	2.5%	77,143	2.4%	—	—	1,099	0.0%
29	3,353,887	23.63	2,975,318	88.7%	—	—	263,234	7.8%	113,627	3.4%	—	—	1,708	0.1%
30	3,336,939	24.72	3,195,403	95.8%	—	—	23,021	0.7%	118,225	3.5%	—	—	290	0.0%
R元	3,044,274	23.98	2,729,158	89.6%	—	—	42,347	1.4%	272,769	9.0%	—	—	—	—
R2	2,946,682	30.79	2,612,290	88.7%	—	—	135,532	4.6%	195,360	6.6%	—	—	3,500	0.1%
R3	2,966,937	46.80	2,550,863	86.0%	—	—	361,545	12.2%	54,529	1.8%	—	—	—	—
R4	3,066,211	51.06	2,333,881	76.1%	—	—	175,699	5.7%	544,690	17.8%	11,941	0.4%	—	—
R5	2,970,105	41.72	2,659,392	89.5%	—	—	44,648	1.5%	242,113	8.2%	23,952	0.8%	—	—

資料：財務省「貿易統計」

3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント／ブッシェル)

でん粉 年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
10月	349.41	383.06	349.49	349.39	368.15	389.77	398.90	536.62	685.55	488.43	416.12
11月	373.17	366.31	344.98	343.18	365.80	373.63	415.59	570.89	668.24	468.29	424.24
12月	395.80	369.32	349.68	344.55	376.23	377.92	435.47	591.89	651.40	468.94	434.68
1月	388.10	361.84	361.81	352.73	378.69	385.74	515.39	609.38	670.39	451.85	
2月	383.68	363.28	369.21	365.92	373.79	377.45	549.97	650.37	671.09	423.38	
3月	382.94	363.49	362.78	379.61	366.63	359.93	552.80	747.42	637.39	429.50	
4月	373.96	372.64	363.01	385.49	357.70	320.90	616.07	786.06	654.88	434.63	
5月	359.24	389.42	366.61	398.23	379.76	318.70	697.39	789.01	608.91	454.66	
6月	364.40	410.26	372.28	364.87	435.23	327.61	672.41	758.40	615.17	439.39	
7月	406.35	343.30	377.60	349.15	427.05	331.93	605.08	663.15	548.63	398.26	
8月	367.71	323.04	353.12	358.34	376.24	325.15	552.23	632.08	475.85	376.67	
9月	373.80	328.90	347.95	352.34	362.16	362.38	518.60	680.38	473.79	400.60	
平均	376.55	364.57	359.88	361.98	380.62	354.26	544.16	667.97	613.44	436.22	425.01

資料：シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

(注) 1 ブッシェルは、25. 401kg。

4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア等	単価	ドイツ、オランダ デンマーク等	単価	マレーシア、 インドネシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国等	単価		単価	
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,638
23	142,118	36.3	15,406	83.5	17,271	62.6	554	154.5	1,066	346.8	176,416
24	140,979	43.6	12,858	87.9	15,704	59.5	428	182.4	1,108	436.9	171,077
25	147,297	45.5	8,168	100.2	17,637	66.4	481	208.2	805	417.0	174,388
26	142,230	51.8	6,036	91.9	16,765	77.3	678	190.5	1,117	389.5	166,825
27	130,067	43.7	4,369	86.3	17,279	65.6	672	170.3	1,228	352.3	153,616
28	140,035	36.2	13,887	82.3	17,818	58.7	865	164.5	1,504	290.5	174,109
29	125,571	48.5	13,970	88.1	17,880	58.4	1,185	148.9	1,504	329.1	160,110
30	134,019	51.4	10,744	88.4	16,675	59.6	2,325	102.6	1,421	286.7	165,184
R元	133,517	46.8	10,884	85.7	16,530	58.0	3,552	99.1	1,139	305.0	165,623
R2	126,891	51.6	8,392	94.3	13,368	57.6	3,151	102.2	1,027	287.1	152,831
R3	129,825	68.2	10,506	104.7	16,308	76.6	2,969	159.9	1,518	347.0	161,125
R4	119,651	75.0	8,343	135.3	18,341	116.4	2,376	214.5	1,296	379.8	150,006
R5	113,428	84.2	14,784	151.3	15,649	110.4	3,533	228.0	1,722	380.9	149,117

資料：財務省「貿易統計」

(注) 1. その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えんどう豆でん粉等がある。

(注) 2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合 計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、ベトナム、 アメリカ等	単価	アメリカ等	単価		単価
22	282,542	67.5	45,114	108.2	84,175	76.6	19,058	91.7	3	232.7	431,184	74.6
23	334,084	56.5	60,050	104.9	97,936	76.3	20,157	90.5	18	181.8	512,680	67.3
24	351,270	66.2	53,238	125.0	92,007	89.7	22,512	84.5	14	229.4	519,042	77.3
25	344,455	71.9	50,699	134.7	77,357	96.1	17,184	97.5	4	184.6	489,700	83.1
26	341,681	81.2	52,068	133.1	55,718	125.5	17,653	115.9	—	—	467,120	93.6
27	334,011	73.2	45,185	124.6	41,766	114.8	14,176	106.2	5	134.9	435,143	83.6
28	341,819	66.0	54,386	121.4	54,274	104.1	14,184	97.2	61	150.8	464,724	77.9
29	342,952	75.8	56,864	127.8	51,286	112.7	13,828	103.8	16	150.4	464,947	87.1
30	347,144	82.3	62,959	130.5	53,233	112.3	13,274	117.1	14	168.5	476,624	93.0
R元	323,260	78.7	56,829	128.0	42,168	112.7	12,712	119.8	1	182.2	434,971	89.7
R2	325,426	82.1	50,088	131.8	36,632	116.5	15,214	123.0	0	513.2	427,360	92.3
R3	333,947	104.8	60,669	145.8	32,541	177.9	17,317	143.4	9	388.4	444,483	117.2
R4	320,944	121.5	58,848	208.2	26,908	214.7	11,697	208.0	17	447.8	418,414	142.1
R5	307,145	132.0	52,820	215.5	24,302	231.4	13,003	191.7	5	629.0	397,276	151.1

資料：財務省「貿易統計」

(注) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

６－（１） 異性化糖の用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度 用途	２ ９		３ ０		Ｒ元		Ｒ ２		Ｒ ３		Ｒ ４		Ｒ ５	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
清 涼 飲 料	638.2	52.0	646.1	53.3	584.4	50.4	548.2	49.2	560.5	49.4	555.4	48.8	564.6	49.4
酒 類	107.9	8.8	101.9	8.4	112.0	9.7	108.4	9.7	111.0	9.8	122.8	10.8	118.0	10.3
調 味 料	105.3	8.6	104.8	8.6	111.7	9.6	116.1	10.4	119.1	10.5	121.9	10.7	120.5	10.5
乳 性 飲 料	97.1	7.9	91.0	7.5	104.8	9.0	114.3	10.2	115.7	10.2	106.5	9.4	100.7	8.8
パ ン 類	63.5	5.2	63.9	5.3	63.9	5.5	62.4	5.6	63.2	5.6	61.5	5.4	60.7	5.3
菓 子 類	28.4	2.3	27.4	2.3	25.3	2.2	25.7	2.3	24.8	2.2	28.0	2.5	32.6	2.8
冷 菓	25.5	2.1	26.6	2.2	26.4	2.3	27.0	2.4	25.5	2.2	25.9	2.3	26.5	2.3
漬 物	22.0	1.8	21.7	1.8	22.2	1.9	22.7	2.0	22.4	2.0	22.2	2.0	22.0	1.9
乳 製 品	7.7	0.6	7.7	0.6	6.8	0.6	5.7	0.5	6.1	0.5	7.4	0.6	7.8	0.7
缶 詰 類	6.7	0.5	6.5	0.5	6.7	0.6	6.2	0.6	6.3	0.6	3.7	0.3	3.3	0.3
医 薬	1.8	0.1	1.6	0.1	2.0	0.2	1.1	0.1	1.0	0.1	0.9	0.1	1.0	0.1
そ の 他	123.3	10.0	113.2	9.3	92.9	8.0	77.2	6.9	79.6	7.0	81.5	7.2	85.1	7.4
計	1,227.5	100.0	1,212.2	100.0	1,159.0	100.0	1,114.9	100.0	1,135.1	100.0	1,137.8	100.0	1,142.7	100.0
前 年 比	▲1.3 (▲0.1%)		▲15.3 (▲1.2%)		▲53.2 (▲4.4%)		▲44.0 (▲3.8%)		+20.1 (+1.8%)		+2.7 (+0.2%)		+4.9 (+0.4%)	

資料：農林水産省農産局地域作物課調べ

（注）１．用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

２．ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

6－（２） ぶどう糖の用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度	2 9		3 0		R 元		R 2		R 3		R 4		R 5	
用途		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
医 薬	21. 8	24. 7	22. 5	24. 9	22. 2	25. 4	21. 0	24. 1	21. 9	24. 0	21. 5	24. 9	22. 0	25. 4
菓 子 類	9. 1	10. 3	10. 0	11. 1	9. 6	10. 9	9. 6	11. 0	10. 1	11. 1	9. 9	11. 5	11. 1	12. 9
パ ン 類	7. 6	8. 6	7. 4	8. 2	6. 9	7. 9	7. 0	8. 0	7. 1	7. 8	6. 5	7. 5	6. 1	7. 1
粉 末 製 品	6. 2	7. 0	6. 5	7. 2	6. 3	7. 2	6. 1	7. 0	6. 2	6. 8	6. 1	7. 1	6. 0	6. 9
調 味 料	5. 8	6. 6	5. 9	6. 6	5. 7	6. 5	5. 5	6. 3	5. 3	5. 9	4. 8	5. 6	4. 7	5. 4
清 涼 飲 料	4. 0	4. 5	4. 6	5. 1	4. 4	5. 0	5. 1	5. 8	5. 0	5. 5	4. 7	5. 4	4. 1	4. 7
飼 料	4. 4	5. 0	4. 3	4. 8	4. 0	4. 6	4. 1	4. 7	5. 6	6. 2	4. 4	5. 1	3. 8	4. 3
酒 類	4. 4	5. 0	4. 5	5. 0	4. 3	4. 9	4. 3	5. 0	4. 3	4. 7	3. 7	4. 2	3. 5	4. 1
ガ ム	2. 8	3. 2	2. 9	3. 2	2. 6	3. 0	2. 5	2. 9	2. 7	2. 9	1. 7	2. 0	1. 8	2. 1
缶 詰 類	1. 9	2. 2	2. 0	2. 2	1. 9	2. 2	1. 9	2. 2	1. 9	2. 1	0. 7	0. 8	0. 4	0. 4
そ の 他	20. 2	22. 9	19. 6	21. 7	19. 5	22. 3	20. 0	23. 0	21. 1	23. 1	22. 3	25. 8	22. 9	26. 6
計	88. 3	100. 0	90. 4	100. 0	87. 4	100. 0	87. 1	100. 0	91. 2	100. 0	86. 3	100. 0	86. 4	100. 0
前 年 比	▲0. 9（▲1. 0％）		＋2. 1（＋2. 4％）		▲3. 0（▲3. 3％）		▲0. 2（▲0. 3％）		＋4. 0（＋4. 6％）		▲4. 9（▲5. 3％）		＋0. 1（＋0. 1％）	

資料：農林水産省農産局地域作物課調べ

（注）１．結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である。

２．用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

３．ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

6－（３） 水あめの用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度	2 9		3 0		R 元		R 2		R 3		R 4		R 5	
用途		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
菓 子 類	114.8	19.3	117.9	20.3	108.8	20.2	113.2	22.0	119.8	22.6	125.3	23.4	128.8	24.1
酒 類	108.6	18.3	104.4	18.0	95.0	17.6	81.4	15.8	77.3	14.6	73.6	13.7	64.5	12.1
調 味 料	37.2	6.2	39.2	6.8	38.1	7.1	46.3	9.0	46.0	8.7	45.3	8.4	45.3	8.5
乳 製 品	54.3	9.1	50.1	8.6	48.8	9.0	43.5	8.4	46.7	8.8	36.4	6.8	32.8	6.1
冷 菓	18.4	3.1	18.5	3.2	18.2	3.4	18.6	3.6	19.8	3.7	24.2	4.5	26.5	5.0
ジ ャ ム	30.4	5.1	29.6	5.1	29.3	5.4	30.4	5.9	31.2	5.9	26.5	4.9	26.0	4.9
ソルビット	19.2	3.2	19.5	3.4	20.8	3.9	21.7	4.2	25.2	4.8	27.2	5.1	25.2	4.7
粉 末 製 品	16.3	2.7	17.5	3.0	17.7	3.3	17.1	3.3	18.5	3.5	21.4	4.0	20.5	3.8
清 涼 飲 料	14.8	2.5	15.2	2.6	15.4	2.9	16.1	3.1	15.2	2.9	17.9	3.3	20.0	3.8
医 薬	14.5	2.4	12.7	2.2	11.4	2.1	11.0	2.1	13.2	2.5	16.5	3.1	15.2	2.8
そ の 他	166.5	28.0	155.3	26.8	135.7	25.2	116.3	22.6	116.7	22.0	122.2	22.8	129.2	24.2
計	595.0	100.0	580.1	100.0	539.3	100.0	515.6	100.0	529.8	100.0	536.5	100.0	534.0	100.0
前 年 比	▲4.3 (▲0.7%)		▲14.9 (▲2.5%)		▲40.8 (▲7.0%)		▲23.8 (▲4.4%)		+14.3 (+2.8%)		+6.7 (+1.3%)		▲2.5 (▲0.5%)	

資料：農林水産省農産局地域作物課調べ

（注）１．粉あめを含む。

２．用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。

３．ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

		対象用途	30SY	R元SY	R2SY	R3SY	R4SY	R5SY	R6SY (見通し)
ばれいしよでん粉	制度対象	でん粉糖(糖化製品)	23	25	28	25	22	24	22
		化工でん粉	30	31	22	32	31	25	25
		麺類(春雨を含む。)	12	14	12	12	12	12	13
		菓子類	18	15	14	17	17	15	16
		水産練製品・食肉製品	9	8	9	10	10	9	9
		冷凍調理食品・調味料	2	4	5	5	5	5	5
		水産養殖用餌料	0	0	0	0	0	0	0
		板紙(層間接着用)	2	1	1	2	2	2	2
		食品用トレー・梱包材	0	0	0	0	0	0	0
		小計	96	97	91	103	99	91	91
	制度対象外	片栗粉	45	35	36	36	37	33	34
		その他	27	32	29	28	31	28	28
		小計	72	66	65	64	68	62	62
	計		168	164	156	167	167	153	153
かんしよでん粉	制度対象	でん粉糖(糖化製品)	13	14	10	12	8	5	4
		化工でん粉	3	3	2	2	1	1	1
		麺類	3	2	3	3	2	1	1
		菓子類	5	5	4	4	4	3	3
		水産練製品・調味料	2	2	2	1	1	1	1
		水産養殖用餌料							
		冷凍調理食品・食肉製品							
		酒類・オブラート	0	0	0	0	0	0	0
		建材・のり・接着剤	0	0	0	0	0	0	0
		上記以外の食品	1	1	0	0	0	0	0
		計	27	27	22	23	16	11	10
		合計			195	190	178	190	182

資料：農林水産省農産局地域作物課調べ

- (注) 1. SYは、でん粉年度のこと。
2. ラウンドにより合計と内訳が一致しない場合がある。
3. ばれいしよでん粉の制度対象外のうち「その他」は、ミックス粉やレトルト食品などの用途である。